

# 須木中だより

第16号 令和元年12月24日発行

## 第2学期前半が終了しました

大雪、冬至と季節が進み、いよいよ本格的な冬に入りました。この一ヶ月は、一日が飛ぶように過ぎていったように感じます。そのような中、本日、第2学期前半を終了いたしました。



各種行事を一つ一つ乗り越えながら、子どもたちは大きく成長してきました。明日から冬休みに入りますが、新年の目標をしっかりと立て、1月6日(月)に元気に登校していただけることを願います。健康、安全面に十分気をつけて充実した冬休みにしてほしいと思います。

この一年、いろいろなことがありましたが、多くの人たちとの出会いがあり、そして、いっぱい助けられました。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

保護者、地域の皆様も、どうぞよいお年をお迎えください。

## しめ縄づくり

17日(火)に、「しめ縄づくり」を行いました。この行事は本校の特色ある活動の一つとして例年この時期に実施しています。この日は友愛クラブより12名の方に来校いただき、指導を受けました。

時間があっという間にすぎるくらい、全員が熱心に取り組み、りっぱな「しめ縄」が完成しました。そして、楽しい「しめ縄づくり」でした。地域の伝統や行事を継承していくこの活動は、大変意義のある活動です。今後も大切にしていきたいと思えます。子どもたちは自分で作ったしめ縄をお家の玄関に飾り新年を迎えることでしよう。

ご指導くださいました友愛クラブの皆様、ありがとうございました。



## 夢・感動「学習成果発表会」

22日(日)に、学期前半最後、そして年内最後となる行事「学習成果発表会」を実施しました。

英語科(暗唱・弁論・スキット・スピーチ等)、国語科の日本語弁論、また、技術科のものづくり九州大会での発表、さらに、総合的な学習の時間(1年~防災、ゴミ分別、2年~職場体験・修学旅行を通しての平和学習、3年~福祉体験と須木の未来予想図)の発表。最後に全校生徒による合唱の発表。本当にすばらしい発表会になりました。

どの発表も自信をもって堂々としたりっぴな発表でした。また、ロビーにはたくさんの展示作品もあり子どもたちの意欲が伝わる内容でした。

生徒のみなさん、先生方、当日はご苦勞様でした。

また、ご来場いただきました保護者、地域の皆様、ありがとうございました。

今日の発表を生かして、新しい年もさらに頑張ってくれることを期待します。



## 第6回家庭教育学級

19日(木)に「第6回家庭教育学級」が須木総合ふるさとセンターで開催されました。

小林市生涯学習人材バンク「にしもろ 学ばせ隊」の東原 環様を講師にお迎えして『セルフケア』をテーマに、アロマハンドクリーム作り、また、セルフマッサージについて学ばれました。温かい雰囲気楽しく活動されたようです。毎回、笑顔でいっぱいあふれる家庭教育学級です。

参加された保護者、児童・生徒のみなさん、そして講師の東原様、ありがとうございました。

